

## 平成24年度 第4回 硬組織疾患ゲノムセンターセミナー

今年度より硬組織疾患ゲノムセンターの連絡会議に併設して、内外の研究者をお招きしてご講演いただく「硬組織疾患ゲノムセンターセミナー」を開催しています。第4回を下記の要領で開催いたしますので、ぜひご来聴下さい。本セミナーは学内の職員または学生を対象とします。

**講師：** 大学院医歯学総合研究科 整形外科先端治療開発学 准教授  
麻生 義則 先生

**演題：** サーチュイン遺伝子 Sirt6 による軟骨代謝制御

**日時：** 平成24年9月26日（水）18時～18時40分

**場所：** MDタワー23階 共用セミナー室2

**内容：** サーチュイン遺伝子は近年同定された老化制御因子であり、哺乳類では7種類の相同遺伝子が同定されている。Sirt6<sup>-/-</sup>マウスは、骨量低下、皮下脂肪の菲薄化など、加齢変化と類似した表現型を呈し、生後約4週で死亡するが、骨軟骨代謝のメカニズムは不明である。本研究では、Sirt6<sup>-/-</sup>マウスと野生型マウスの骨、軟骨組織を免疫組織学的に評価しSirt6欠損による遺伝子発現への影響を評価した。また、初代軟骨細胞などを用いて Sirt6 による軟骨細胞分化、増殖制御機構を検証した。

連絡先：硬組織疾患ゲノム構造解析部門（分子細胞遺伝） 林 深（内線 5821）